

# 働きやすい現場の労働環境整備について女性技術者の意見交換会を開催しました！



## ■意見交換会実施概要

日時：平成26年12月9日(火) 13:30~16:00

場所：＜現場視察＞「庄川・戸出吉住護岸工事」現場及び現場事務所  
＜意見交換会＞高岡市防災センター

参加者：今年度当事務所管内の工事に配置された女性技術者 6名  
当事務所技術系女性職員 4名 (計10名)



休憩所を視察する一行

## ◆現場視察◆

女性監理技術者が配置されている「庄川・戸出吉住護岸工事」において、女性の視点から「働きやすい現場の労働環境整備」を検討し、現場施設(現場事務所、休憩所)を整備していただきました。当事務所管内では、多くの女性技術者が従事されており、その方々にできた施設を視察していただきました。

整備された現場施設には、一緒に働く男性も「いいね！」と言われる工夫がたくさんありました。

例)・男女別々の水洗トイレ(工事現場では珍しい。共用で汲み取り式が多い)

- ・女性更衣室(女性が使用しない時は、男性も使用できる(打合せスペースや男性の更衣室として))
- ・ぬれたカップなどを乾かす乾燥室や長靴用乾燥機(冬場の現場ではとても重宝)
- ・作業員同士の距離感を考えゆったりとした休憩スペースの確保 など

【視察後の参加者の感想】

- ・どこの現場でも今回整備された施設ができればよい
- ・アロマが香る加湿器や結露シートなど細部に女性らしい工夫があった
- ・「きれい」にするための工夫(コート掛けや足洗い場の設置)が参考になった
- ・長靴用乾燥機や加湿器は自分の現場にも取り入れたい など



工事現場のトイレとしては珍しい男女別に設置された水洗トイレ



女性更衣室の使用ルールについて説明を受ける参加者

## ◆意見交換会◆

意見交換会では、今後、実際の現場において労働環境整備を進める上での課題などについて意見を交わしました。

【主な意見】

- ・女性専用にとこだわらず、男女共に快適な労働環境施設の整備が必要
- ・予算の面も課題だが、発注者側の整備内容の明確化や実施内容を確認する体制が必要
- ・設備投資への会社の姿勢や理解が必要 など



休憩室の「広さ」について説明を受ける参加者

今回出された意見を参考に、現場の労働環境改善に向けて、受発注者が協力しながら取り組みを進めていきたいと考えています。